

ワークショップ1

「AI や ICT を用いた消化管診療」

司会 今枝 博之（埼玉医科大学消化管内科）

齋藤 豊（国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院内視鏡科）

AI（人工知能）や ICT（情報通信技術）といった先進技術が消化管内視鏡の分野でも活用されている。画像ファイリングシステムにおける JED も普及し、さらには電子カルテのデータ有効活用も議論されている。

今回、すでに市販されている AI を用いた臨床成績に加え、AI システムの診断や治療への応用や JED を活用した臨床研究の可能性、電子カルテにおける ICT の将来など幅広い演題を募集する。